

平成27年度 ふくしまから はじめよう。学力向上のための
「つなぐ教育」推進事業の推進地域の取組

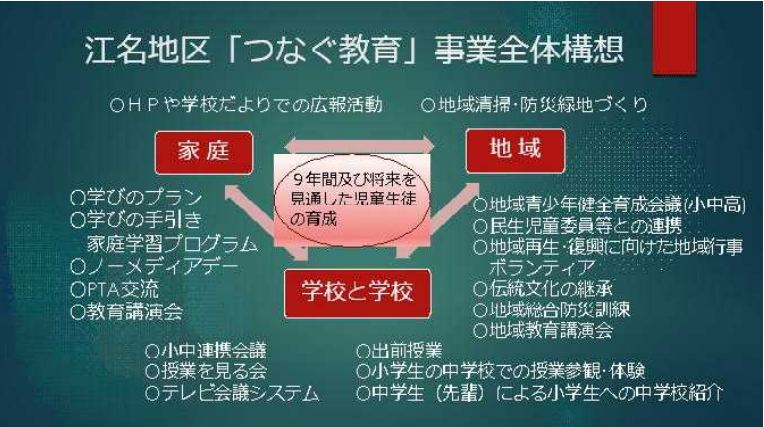
拠点校名	いわき市立江名中学校
推進協力校名	いわき市立江名小学校 いわき市立永崎小学校

確かな学力
子ども一人一人が夢をもち、夢をかなえる学力を身に付けさせる
～地域に貢献し、世界に羽ばたく人材の育成をめざして～

取組の内容

本地区では、上記テーマを具現化するために、次の2点を重点として「つなぐ教育」を展開してきました。

- 1 教職員、児童生徒、保護者、地域の意識改革を進め、9年間及び将来を見通して児童生徒の育成を図る。
- 2 小学校から中学校へ円滑な接続を図り、中1ギャップ〈児童生徒の成長を中心にした学校・家庭・地域をつなぐ全体構想図〉を解消する。



1 学校と学校をつなぐ

事例1 《小学生と中学校をつなぐ 出前授業》

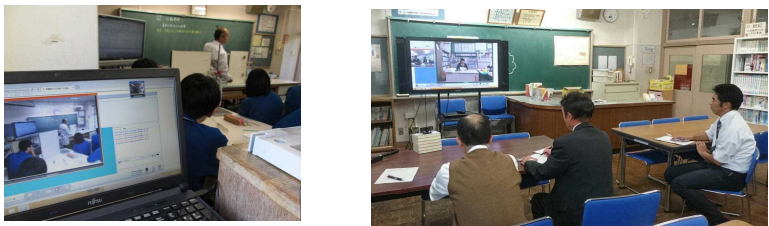


中学校の教員が地元の小学校へ出向き、キャリア教育と各教科の授業を行いました。

小学生の感想 中学校でこのような授業をやっていると楽しそうでした。

小学校の教員 つなぐ教育最大のねらいである中1ギャップの解消につながる授業でした。英語の授業を楽しみに中学校へ進学するだろうと思いました。

事例2 《地区内の小・中学校をつなぐ テレビ会議システム》



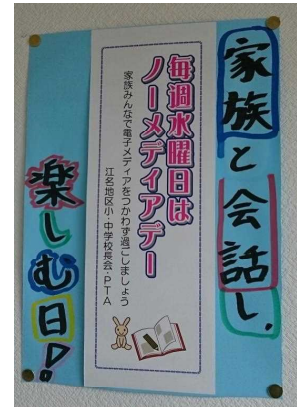
＜ ICT を活用した中学校理科の授業を配信＞＜事後研究会をテレビ会議で実施＞

離れていても、相手を見ながら会話できるのが強みです。直接、他の学校に出向けなくても、授業の様子や教員同士の連絡、協議することができました。

事例3 《地区の小・中学校の教職員をつなぐ 連携協議会》



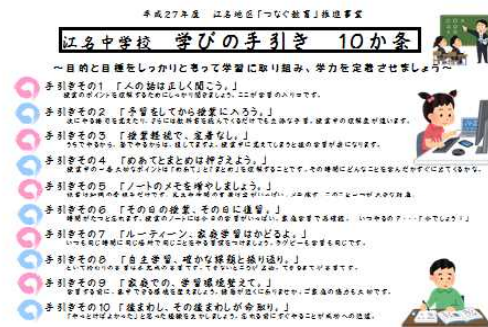
＜毎年、夏に開かれる小中連携協議会＞



＜短冊を学級や家庭に掲示＞

小・中学校の教職員が、テーマや校務分掌ごとに集まって協議し、全小・中学校の教員間で共通理解を図りました。家庭へ働きかけるノーメディアデーも3校の教職員、保護者が集まって話し合い、決定しました。学習時間や家族団らんの時間として推進しています。

2 学校と家庭をつなぐ 《みんなで育む江名永崎っ子》



＜江名永崎地区9年間の学びのプラン・学びの手引き（詳しくは江名中HPをご覧ください）＞

本地区では、学校、家庭、地域がつながり、子どもたちの健全育成を果たすために、「育てたい子どもの姿」や「家庭の姿」を描きました。全戸に配付し理解と協力を求めました。

3 学校と地域をつなぐ《教育講演会》

「地域に学び、夢と志を持った人づくり」をねらいとして小学5・6年生、中学生を対象に教育講演会を開きました。いわき市出身・在住の講師から学生時代のエピソードや起業してからの苦勞、夢の実現に向けて熱く語っていただきました。

夢に向かって日々の仕事に取り組む姿から、児童・生徒は教師が期待した以上の感銘を受け、自らの将来と重ね合わせて講師の「想い」を感じ取っていました。教師も学ぶことが多く保護者・地域の方々からも好評で大変有意義な講演会でした。〈講演会 演題は「夢の実現、働くこと、学ぶこと」〉



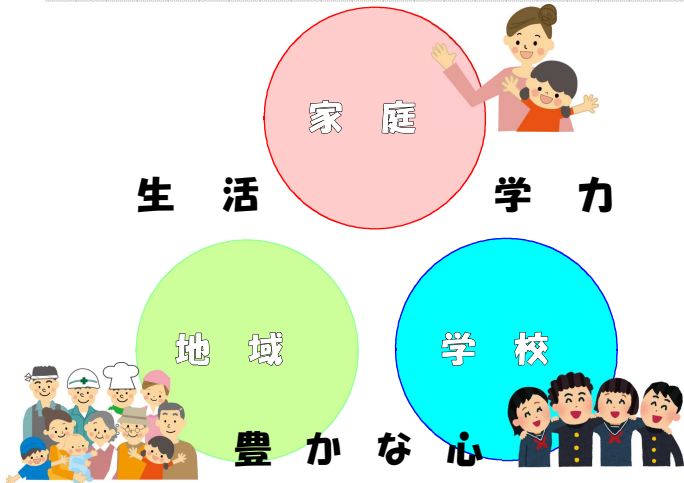
成果と課題

- 小・中学校の教員が学び合うことで互いのよさを取り入れ9年間及び将来を見通した指導の展開につながりました。
- 指導の改善、小・中学校の学習のつなぎへの意識の高揚が図られました。
- 小学6年生の中学校への期待感が増し、中1ギャップを解消する基盤ができました。
- さらに連携を深めるための時間や予算を確保する必要があります。
- 学力向上の取組を継続するとともに、適宜見直し、効果の確認と改善を繰り返し、学力向上を確実にしていく必要があります。

みんながさき みんなで育む 江名永崎っ子

～ 江名地区9年間の学びのフライン～

みんなで子どもを育てます



めざす子ども像

夢に向かって学び続ける子
相手の気持ちを大事にできる子
しっかりと人の話を聞ける子
からだと心が丈夫な子



江名地区小中学校

校長 会
PTA連絡協議会

基本的生活習慣を身につけましょう

- 早寝・早起き・朝ご飯を習慣にしましょう。
お子さんの体と心の健康は、ご家庭の生活習慣の改善からです。
- テレビ、ゲーム、スマホの約束を決めましょう。
ノーメディアデーで学習や団らんの時間を作りましょう。
親子で話し合い、約束を決め、メディアの危険から子どもを守りましょう。
- 家庭や地域での役割を持たせましょう。
豊かな心は、実体験の中から生まれます。
おうちでのお手伝い、地域での行事などを進んで行い、世の中のしくみを学ばせましょう。

学習習慣を身につけましょう

- 学習に目的や目標を持たせましょう。
目的や目標がはっきりしていると、学習は楽しくなり、理解度も高まります。
- 学習のルーティーンを決めましょう。
ルーティーンとは、規則性のある行動のことです。決まった時間に決まったことを毎日進んでできると学習もスムーズです。
時間割にそって予習・復習の計画を事前に作りましょう。また、各学校から出された「家庭学習プログラム」にある学習時間は最低限、実施していきましょう。
- 学習の環境作りに努めましょう。
子どもたちがおうちで学習するときは、自然に集中できるような学習環境作りにご協力ください。

豊かな心を身につけましょう

- あいさつの習慣を身につけさせましょう。
子どもはたくさんの人に関わってもらい次第に生きる力を身につけていきます。
「おはよう」「こんにちは」「ありがとう」「ごめんなさい」「さようなら」「おやすみ」が自然と言える態度を養いましょう。
- 人の気持ちがわかる子どもに育てましょう。
私たちが2011年の大震災から学んだことは、人を思いやる気持ちの大切さでした。
江名地区では大人が子どもたちのモデルとなるよう日ごろから心がけましょう。
- 称賛は最大のご褒美と言われます。
すすんでお子さんの頑張りを認め、褒めてあげましょう。自分自身を認め、自信を持って生活できる子どもを育てましょう。

江名中学校 学びの手引き 10か条



～目的と目標をしっかりとをもって学習に取り組み、学力を定着させましょう～

手引きその1 「人の話は正しく聞こう。」

授業のポイントを理解するためにしっかり聞きましょう。ここが学習の入り口です。

手引きその2 「予習をしてから授業に入ろう。」

次にやる語句を覚えたり、さらには教科書を読んでくれるだけでも立派な予習。授業中の理解度が違います。

手引きその3 「授業軽視で、定着なし。」

うちでやるから、塾でやるからは、損してますよ。授業中に覚えてしまうと後の学習が楽になります。

手引きその4 「めあてとまとめは押さえよう。」

授業中の一番大切なポイントは「めあて」と「まとめ」を理解することです。その時間にどんなことを学んだかすぐに出てくるかな。

手引きその5 「ノートのコピーを増やしましょう。」

板書は知識の骨組みだけです。先生や仲間の言葉は宝がいっぱい。メモ残す、このこと一つが大きな財産。

手引きその6 「その日の授業、その日に復習。」

時間がたつと忘れます。授業のノートには今日の学習がいっぱい。家庭学習で再確認。いつやるの？・・・「今でしょう！」

手引きその7 「ルーティーン、家庭学習はかどるよ。」

いつも同じ時間に同じ場所で同じことをやる習慣をつけましょう。ラグビーも学習も同じです。

手引きその8 「自主学習、確かな課題と振り返り。」

といて終わりの学習は未完成の学習です。できないところが宝物。できるまでが学習です。

手引きその9 「家庭での、学習環境を整えて。」

学習する前に、集中できる環境を整えましょう。誘惑が近くにありませか。ご家庭の協力も大切です。

手引きその10 「後まわし、その後まわしが命取り。」

「やっとけばよかった」と思った経験を生かしましょう。忘れる前にすぐやるのが成功への近道。

